

2021年4月28日

各位

会社名 マクセルホールディングス株式会社  
 代表者名 取締役社長 中村 啓次  
 (コード番号：6810 東証第一部)  
 問合せ先 経営戦略部  
 (TEL. 03-5715-7061)

## 2021年3月期の個別業績実績と前期個別業績実績との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期の個別業績実績につきまして前期の実績値と比較して差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1. 2021年3月期個別業績実績値と前期実績値との差異

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純損失	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年3月期実績 (A)	5,526	2,284	2,379	△4,087	△79.98
2021年3月期実績 (B)	5,056	2,151	1,414	△160	△3.24
増減額 (C)=(B)-(A)	△470	△133	△965	3,927	
増減率 (%) (C)/(A)	△8.5	△5.8	△40.6	-	

#### 2. 個別業績実績値と前期実績値に差異が生じた理由

上記の前期実績値との差異のうち、経常利益については、主に当社の連結子会社であるマクセルイズミ株式会社に対する貸倒引当金876百万円を計上したことにより965百万円減少しました。

一方で、当期純利益については、前期実績において、関係会社株式評価損及び関係会社貸倒引当繰入額を含む合計6,087百万円の特別損失を計上したため4,087百万円の損失となりましたが、2021年3月期においては、当社が保有するマクセルイズミ株式会社の株式について、同社の完全子会社化に伴う関係会社株式評価損5,335百万円及び当社が保有する固定資産の減損損失822百万円を含む合計6,174百万円の特別損失を計上したものの、2021年2月25日付「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」にて公表の固定資産売却益6,436百万円を含む6,473百万円の特別利益を計上したことにより、3,927百万円増加したものです。

以上